



2026年5月8日

各 位

会 社 名 **株式会社 ケーズホールディングス**
代表者の
役職氏名 代表取締役社長執行役員 吉原 祐二
(コード番号 8282 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 水谷 太郎
経 営 企 画 室 長
TEL 029-215-9033

2026年3月期通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2025年5月8日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想と実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 通期連結業績予想数値との差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	755,000	23,000	26,500	10,000	63.50
今回修正予想 (B)	759,710	26,799	30,579	14,317	91.31
増減額 (B-A)	4,710	3,799	4,079	4,317	
増減率 (%)	0.6	16.5	15.4	43.2	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期通期)	738,019	21,781	25,910	9,525	57.08

2. 差異の理由

2026年3月期通期連結実績は、パソコンがWindows10のサポート終了後も好調に推移いたしました。また、携帯電話がおよそ2年前に本格普及した残価設定型契約からの買い替えサイクルの到来により好調に推移いたしました。エアコンは記録的猛暑および東京都の省エネ家電の購入補助制度「東京ゼロエミポイント」の補助拡充に加え、2027年4月に省エネ基準が引き上げられることによる価格上昇懸念、いわゆる「エアコン2027年問題」の駆け込み需要が期末に向けて顕在化したことにより好調に推移いたしました。以上の結果、特別損失に11,255百万円を減損損失として計上したものの、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに2025年5月8日付で公表した業績予想を上回ることとなりました。

以上